

沼津のまちに関わる市民の皆さん一人ひとりが、沼津を誇らしく思う気持ちを広げ、つなげていこうという Proud NUMAZU ロゴマークのひとつで、自治会活動等を表現したロゴマークです。



皆さんは、自治会活動に参加していますか？本市では自治会への加入率が80・03%となっており、関わり方の違いはあれど、多くの市民の皆さんが、自分たちの住む地域のためになんらかの活動をしているといえます。

近年では、少子高齢化や社会構造の変化、価値観の多様化などにより、自治会活動に対して「地域で安心して暮らすことができる」、「人と人とのつながりに感謝したい」というポジティブなものから、「面倒くさい」、「役員が大変」という消極的なものまで、様々な意見がみられることも事実です。

**快適な暮らしのために
なくてはならない自治会活動**

住みよい地域づくりに向け、「地縁」すなわち地域内の住民どうしのつながりによって取り組まれている自治会活動。現在、本市には289の自治会があり、それぞれが「自分たちの住む地域を快適に住みよくするため」に、福祉や防犯・防災、環境美化など幅広い場面で活動しています。

ひとくちに自治会といっても、20世帯未満の組織から、1700を超える世帯が加入している大きなものまでその規模は様々です。自治会ごとに個性があり、サークル活動や各種教室、お祭りなど、それぞれの地区の多様な取

り組みを通して、地域住民によるコミュニティづくりが行われています。

また、概ね小学校区ごとに区域内の自治会が集まって構成される、地区連合自治会が28団体あり、地域の連帯意識の育成を目的として、相互の連絡・調整や行政との連携の円滑化を図っています。

道路の修繕や街路樹の剪定などの暮らしに関する困りごとを、自治会を通して関係団体に依頼・提言・相談をすると、個人で行動するより時間も手間もかからずに対応してもらえた、というような経験はありませんか。このような事例は、自治会が住民を代表する組織として認められているからに他なりません。

**縁の下の力持ち
自治会が創る安全と安心**

多様な意見からもわかるように、自治会の活動は、時としてその内容がわかりづらかったり、特定の人の負担となってしまうことが課題のひとつとして考えられています。

ただ、改めて自分の住む地域のことを見渡してみると、公園の花壇が人知れずきれいに整えられていたり、点滅していた防犯灯が修理されているなど、私たちが気づかなく普段の暮らしをし



みつめなおそう、自治会活動。

地域の支え合いで暮らしはもっとよくなる

自治会とその活動は、地域住民どうしの少しずつの支えあいによって成り立っています。年齢や性別、ライフスタイルや価値観、地域のコミュニティについての関心度など、皆さんそれぞれの考え方はあると思いますが、自治会活動について、ひいては自分たちの住む地域のことについて、今一度考えてみませんか。 ⑤地域自治課 ☎055-934-4716